

教育相談のお知らせ

月日が経つのは早いもので、今年も残りわずかとなりました。さて、4月にお知らせしましたように、本校では臨床心理士の中筋裕子さんをスクールカウンセラーとしてお迎えして教育相談を実施しています。1月、2月、3月の教育相談実施日を下記の通りご案内します。

《1月、2月、3月の予定》

1. 日 時

なかすじ ゆうこ

スクールカウンセラー 中筋 裕子さんの来校日

1月： 10日（火）、17日（火）、24（火）、31（火）

2月： 7日（火）、14日（火）、21日（火）、28日（火）

3月： 7日（火）、28日（火）



11：10～12：00（授業中）……保護者からのご相談

12：10～12：50（昼休み）……生徒本人、又は保護者からのご相談

13：30～14：20（授業中）……保護者からのご相談

14：25～15：15（授業中）……保護者からのご相談

15：25～16：50（放課後）……生徒本人、又は保護者からのご相談

※ 原則として1回の面談時間は、授業中は50分、昼休み・放課後は40分とします。

2. 場 所 相談室（管理棟1階）

（相談室前の階段下左手に待合場所があります）

3. 相談申し込み方法（次のうちいずれかで）

- 直接相談室へ行って、中筋さんに話す。
- 保健室前の相談予約カードに記入し、予約カード用ポストに入れる。
- 保健室の先生を通じて申し込む。

*保護者の方は、事前に電話でお問い合わせ下さい。 (06-6303-5661 北野高等学校 保健室)

《スクールカウンセラー 中筋 裕子さんからのメッセージ》

急に寒くなり、冬がやってきた…という実感がわいてきた人も多いのではないのでしょうか。冬は何かとイベントが多く、友人や恋人と過ごす機会も増えるかと思えます。大事な人と過ごす時間は、何にも代えがたく大切ですね。ただ、特別な関係になることで問題が起こってくることもあります。こんな相談例を見てみましょう。



最近気分が落ち込む…と言って相談に来た高3のAさん。Aさんには2年付き合っている年上の彼氏がいます。年上の彼は頼りになって優しい人だと言いますが、よくよく聞くと、彼はAさんに「お前は服のセンスが悪いよな」「そんな志望校では自分に釣り合わない」などと言って、何かと馬鹿にしたり説教したりするそうです。Aさんはずっと「優秀な彼に比べて私はダメだから、もっと頑張らないと」と思って努力してきたのですが、いつまでたっても色々な理由で罵倒されることが続き、だんだん頑張れなくなってきました。

今回のテーマは「デートDV」です。デートDVとは、恋人同士の間で起こる暴力のことを言います。ここで言う暴力というのは、殴るけるなどの体への暴力だけでなく、どなる・おどす、相手の交友関係を細かくチェックして制限するなど、相手を自分の思い通りに支配しようとする態度や行動を指します。ある時は暴力的な態度をとっても、優しく接してくることも多いので、本当は自分のことを大事に思っているはず…だと、信じたくなるでしょう。



よく言われていることですが、DVをする人にはサイクルがあります。暴力をふるった後に優しくなるのは、相手が離れて行かないようにするためです。それを、「本当は大事にされている」と思いたくなるのですが、しばらくするとまたイライラしてきて暴力・暴言…の繰り返しになっていることに気づくはずですよ。

当てはまる項目があったら、それは

「デートDV」かもしれません。

～「デートDV」チェックリスト～

あなたは交際相手から次のようなことをされたことはありませんか？

- 気に入らないと、たたかれたり、けられたりする
- 2人のことを決めるのに自分の意見を聞いてくれない
- バカにされたり、傷つく言葉を人前で言われたりする
- 他の人と話したり、仲良くしたりすると機嫌が悪くなり責められる
- どこで何をしているか、常にスマホやで報告させられたりGPSでチェックされる
- SNSの投稿をチェックされて気に入らないと怒る。
- スマホを勝手に見たり、連絡先を消される
- 無理やりキスや性行為を求められる



デートDVかもしれないと思ったら、まずは身近な友達、家族、先生など信頼できる人に相談してみましょう。「自分が悪いから」とか「優しいときもあるから」と抱え込んでしまうと、暴力がエスカレートすることがあります。交際相手とは対等でいたいし、お互いに、嫌なことはイヤだと言える関係がベストですね。身近な人に相談しにくい場合は、スクールカウンセラーに相談してみるのもひとつ。一緒にいる時間が増えるだろう冬休み…交際相手とあなたの関係を見直してみる機会にしてもよいかもしれません。